

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策I-6-2
航空路線の維持・充実

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 交通対策課長 田中 浩史 電話番号 0852-22-5898

事務事業の名称	出雲空港周辺対策事業	
目的	(1) 対象	出雲空港の周辺住民
	(2) 意図	出雲空港の管理運営や県民の利便性向上のためのダイヤ変更等に対する理解と協力を得ることにより、運航の安全性、定期的の向上を図り、利用者の利便性を高める。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 出雲空港の管理運営やダイヤ改善等に対して、空港周辺住民の理解を得るため、出雲市等の関係者と協議を行う。 航空機の騒音により生ずる住宅の騒音障害を防止するため、出雲空港周辺対策協議会との覚書に基づき、空港周辺住民に対して、住宅防音工事の更新経費を補助する。 	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	騒音防止更新事業の事業件数	目標値	2.0	3.0	2.0	0.0	件
	式・定義	出雲空港住宅騒音防止工事更新事業の事業件数	取組目標値					
			実績値	2.0				
2	指標名		目標値					
	式・定義		取組目標値					
			達成率	-	100.0	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	13,456	22,096
うち一般財源 (千円)	13,456	22,096

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

住宅防音工事施工後22年を経過した住宅に、更新工事を実施。平成28年度までに実施した戸数は、259戸となっている。平成24年度から26年度にかけて、空調機器更新(第3回目)の補助事業(事業主体：出雲市)を実施した。今後の予定：平成29年度は、3件の申請があり、申請どおり実績に基づき補助を行う。

6. 成果があったこと (改善されたこと)

・家屋の騒音対策を実施することにより、騒音の軽減、周辺地域の生活環境の保持が図られた。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

・空港運営について、騒音や安全面で周辺住民に負担感がある。

②困っている状況が発生している「原因」

・空港が家屋に隣接して建設されたため。
・安全対策についての理解が十分に浸透していない。

③原因を解消するための「課題」

・防音対策を行うこと。
・安全対策及び空港運営について理解を得ること。

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

・騒音防止工事の継続的な実施など、住環境整備のために必要な対策を講じる。
・周辺住民の意見・要望を踏まえ、丁寧な説明・対応を行い、周辺地域と空港との共生、空港の円滑な運営を図っていく。
・航空機の安全な運航が図れるよう空港の管理運営に努めるとともに、航空会社に対して安心、安全、確実な運航の確保について継続的に要望を行っていく。